

FGL 研究会 WG-2 議事録

- ・ 日 時: 2005年7月8日(金) 15:00 – 16:30
- ・ 場 所: 機械振興会館 B3-6 会議室
- ・ 出席者: 齋藤主査, 藪田氏, 岡田氏(議事録), 松下氏, 橋田氏, 鈴木氏, 藤井氏, 塙氏, 高橋氏, 伊藤徹氏, 西澤氏, 松尾氏, 米川氏, 斉藤氏, 高柳氏, 戸田氏, 照井氏, 大西氏, 宮本氏, 野口氏, 伊藤和夫氏, 竹内氏, 尾村氏

- ・ 内容:

全体会議の後、第1回ワーキンググループ(WG)-2の個別会議が開催された。WG-2では主に末端ユーザー/食品機械メーカーへの食品用潤滑剤の啓蒙を行う事が目的。第1回WG-2個別会議の概略は下記の通り。

+ WG-2のリーダー/サブリーダーが下記の通り選出された。

- リーダー: 藪田 誠(株式会社ダイゾー ニチモリ事業部)
- サブリーダー: 戸田 準二(株式会社バルビス 営業開発室)

尚、各WG-2委員が名簿順で書記を務め議事録を作成する事となり、第1回議事録作成はアンデロールジャパン(株) 岡田が行う事となった。

+ 各WG-2委員より自己紹介、WG-2所属の動機、FGL研究会への期待等の説明が行われた。主な意見は次の通り。

- 将来的には、FGL研究会のwebsiteを作成して、関係者への食品用潤滑油への啓蒙を図って行きたい。
- 現在のH-1の普及度は低く、又、中小ユーザーのH-1使用についての意識が低い。末端ユーザー/食品機械メーカーへの啓蒙/宣伝の必要性を強く感じる。
- WG-2では食品工場(ベーカリー等)から実際の現場の話聞いて参考にすべきである。
- 啓蒙の為には、ユーザーからもFGL研究会に加わってもらうのも一案では。
- H-1は実際あまり広くは売れていないと思われるが、継続的に啓蒙の効果測定するには現在のH-1普及状況(販売数量)を把握する必要がある。
- WG-2委員同士で食品工場用潤滑油の日本における現状を情報交換し、FGL研究会での啓蒙活動を通じ日本全国で広く食品工場用潤滑油を普及させたい。
- この研究会を通じて食品工場用潤滑剤に関して更に学んで行きたい。
- 学ぶことは結構です、希望があればWG in WGの形で勉強会をしては?
-

+ 今後の活動の進め方については、3年間を一つの目途としてWG-2としては末端への啓蒙活動を行っていくという方向性が齋藤主査より提案があった。具体案とし

ては、下記のアイデアが挙げられたが詳細については今後 WG-2 の中で詰めを行う予定。

- Open Seminar の実施(末端ユーザーからの情報吸い上げ)
日本食品工業会/食肉協会等関連業界の巻き込みが必要との意見があった。
 - 2006 年 FOOMA への FGL 研究会での共同ブースによる出展。
FOOMA は大規模な出展が多く、各社で個別に出展しても効果を十分に発揮出来ず、末端ユーザー及び食品機械メーカーに大きなインパクトを与えにくい。
共同出展の参画企業として FGL 研究会メンバーが参加してはどうかとの意見があった。
- + 末端ユーザー/食品機械メーカーへ啓蒙活動による効果を測定するには業界全体での食品工場用潤滑油の販売量の伸びを用いるのが効果的な方法であるという意見が出た。又、現在、主要な食品工場潤滑油製造/販売会社は FGL 研究会に所属しているので、FGL 研究会メンバー各社の総計がほぼ現在日本で販売されている食品用潤滑剤の合計に近いという推定から食品工場用潤滑油の昨年度販売数量に関するアンケートを WG-2 で行い、現在の食品工場用潤滑剤のマーケットサイズを推定する提案が行われた。議論の結果、アンケートを行うならば、無記名で行い、公平性の意味で研究会参加企業では無く第三者である潤滑通信社に依頼する事となった。アンケートはあくまでも啓蒙による効果測定の基礎数字入手が目的である為、アンケート結果はアンケート合計の数字のみ公表し、個別各社の数字には一切触れない。アンケート Format 作成/配布/集計については潤滑通信社黒川氏にお願い、又、アンケートの結果を出来れば9月の次回 WG-2 までに入手出来る様併せて黒川氏に願います。
- + NSF によると啓蒙活動により海外では H-1 の浸透が図れたという話であるが、海外ではどのようにして啓蒙活動の効果を測定しているか WG-1 を通じて NSF に問い合わせてもらいたい。
- + 次回以降の WG-2 で検討するテーマについては各委員が検討の上、次回 WG-2 に持ち寄り、討議の上決定する事となった。
尚、今回の WG-2 の中で食品潤滑油に関する勉強会の要望もあった為、リーダーが要望のあった食品機械分類等について調査し、資料が日本食品工業会等から入手できれば、次回 WG-2 までに準備する。
- + 次回 WG-2 は9月9日(金)と決定。会場/時間等は後日リーダー又は事務局より各メンバーへ連絡する事となった。

以上